

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
高齢者支援論		BNNSS3L24	30401	2前	2 (30)	必修
担当教員	堂本 司	実務歴	有	看護師として病院に7年勤務		
担当教員	井上 深幸	実務歴	有	看護師として病院／診療所に16年勤務		
担当教員	前原 なおみ	実務歴	有	看護師として病院／訪問看護ステーションに12年勤務		
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力	○	全人的人間理解	○	職業倫理と人権擁護	○
	探求力と生涯学習能力	○	ケアリングとコミュニケーション	○	適切な看護実践	○
概要	加齢による心身及び社会的な変化、環境要因を含めた健康状態のアセスメントを基に、高齢者の主体性を尊重しながら、高齢者の持てる力を発揮できるようなケアを総合的に進めていくために必要なシステム、理論、高齢者の特徴的な心身の状態と疾患の知識を修得するとともに、それらをもとにアセスメントし、「治し支える」看護へと結び付けていく思考を鍛える。					
学修目標	1) 高齢期のライフサイクルと発達課題について説明できる。 2) 高齢者看護の特徴と活用すべき理論を用いて討議できる。 3) 身体的精神的社会的な加齢変化と健康障害の特徴を述べることができる。 4) 高齢者に特有な症状・疾患・障害に応じた看護の方法を説明できる。 5) 高齢期の倫理的課題を述べることができる。					
回	学修内容				予習・復習内容	
1	老いるということ/老年看護学のなりたち/高齢期の発達課題				①第1章・第3章A・B・C	
2	高齢者の看護に役立つ理論・概念				①第1章	
3	地域包括ケアと高齢者の看護の特徴				①第2章A・B	
4	高齢者の権利擁護				①第3章	
5	高齢期のヘルスプロモーション				①第9章A	
6	社会参加／介護予防事業				①第5章H・第9章A	
7	高齢者の生活行動援助①—高齢者体験(1)				①第1章	
8	高齢者の生活行動援助①—高齢者体験(2)				①第1章	
9	高齢者の生活行動援助②—基本動作				①第5章A ②P.181-205	
10	高齢者の生活行動援助③—食事・食生活(1)				①第5章B ②P.62-79	
11	高齢者の生活行動援助③—食事・食生活(2)				①第5章B ②P.62-79	
12	高齢者の生活行動援助③—食事・食生活(3)				①第5章B ②P.62-79	
13	高齢者の生活行動援助④—廃用性症候群・褥瘡				①第5章A・第6章A ②P.170-180	
14	高齢者の生活行動援助⑤—清潔				①第5章C ②P.230-241, 248-258	
15	高齢者の生活行動援助⑥—排泄				①第5章D ②P.126-132, 242-247	
16	高齢者の生活行動援助⑦—生活リズム				①第5章E ②P.221-229	

17	認知機能に障害のある高齢者の特徴と看護 うつ・せん妄・認知症	①第6章C
18	認知機能に障害のある高齢者の理解	①第6章C・③P.56-73
19	認知機能に障害のある高齢者のアセスメント	①第6章C
20	認知機能に障害のある高齢者の看護	①第6章C
21	急性期にある高齢者の看護① 検査を受ける高齢者の看護/手術を受ける高齢者の看護	①第7章A/C
22	急性期にある高齢者の看護② 薬物療法を受ける高齢者の看護	①第7章B
23	急性期にある高齢者の看護③ 症候のアセスメントと看護(1)-発熱・瘙痒・嘔吐・脱水	①第6章A
24	急性期にある高齢者の看護④ 症候のアセスメントと看護(2)-痛み・浮腫・倦怠感	①第6章A
25	急性期にある高齢者の看護⑤ 身体疾患のある高齢者の看護(1)-心不全	①第6章B
26	急性期にある高齢者の看護⑥ 身体疾患のある高齢者の看護(2)-肺炎	①第6章B
27	リハビリテーションを受ける高齢者の看護①-脳卒中	①第6章B 第7章D
28	リハビリテーションを受ける高齢者の看護②-骨折	①第6章B 第7章D
29	慢性期にある高齢者の看護①-糖尿病・パーキンソン	①第6章B
30	慢性期にある高齢者の看護②-慢性閉塞性肺疾患・骨粗鬆症	①第6章B
使用 テキスト	①系統看護学講座 老年看護学 2018 医学書院 ②亀井 智子 2016 『根拠と事故防止からみた老年看護技術』 医学書院 ③山田 律子 2016 『生活機能からみた老年看護過程』 医学書院	
参考図書	①浅野浩一郎他(2018)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学2—呼吸器—』医学書院. ②上塚芳郎他(2018)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学3—循環器—』医学書院. ③黒江ゆり子他(2018)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 6—内分泌・代謝—』医学書院. ④井手隆文他(2018)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学7—脳神経—』医学書院. ⑤織田弘美他(2018)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学10—運動器—』医学書院. ⑥茂野香おる他(2018)『系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術 I』医学書院. ⑦任和子他(2018)『系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術 II』医学書院.	
成績評価 基準	授業参画および提出物20% 定期試験80%	